

TA520

TA520は、横河電機の商標です。

品番	GP・IBボード	価格	動作環境
W32・TA520・R	ラトックシステム社	80,000 円 (消費税は含まれておりません。)	Win98SE/Me Win2000/XP Excel2000 Excel2002/2003
W32・TA520・C	コンテック社		
W32・TA520・N	NI社		
使用できる機種 TA520			

機能

タイムスタンプデータの取込み

- ・タイムバリエーション、及びヒストグラムの統計値をブロック別に取込みます。
 - ・タイムバリエーションデータを取込みます。また自動的に作図を行います。
- 全データ・ブロック別・範囲指定等での取込みが可能です。

ハードウェア・ヒストグラムデータの取込み

- ・ヒストグラムの統計値をウィンドウ別に取込みます。
 - ・度数データを取込みます。また、自動的に作図を行います。
- 全データ・ウィンドウ別・時間範囲指定等での取込みが可能です。

注)

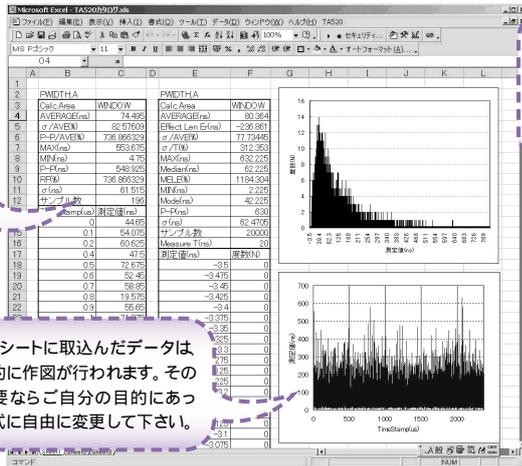
- ・タイムバリエーションデータ、及び、度数データの一度に取込めるデータ数は、最大260K個です。
- ・ハードウェアヒストモードでAuto-Windowの時、ウィンドウ別の度数データは取込むことができません。
- ・ハードウェアヒストモードで、度数データでの作図結果は、TA520本体に作図されているヒストグラムとは異なります。
- ・データ取込時間についてPentium600MHzのパソコンを使用した場合、
10,000個のデータ取込時間は、約9秒
32,000個のデータ取込時間は、約24秒



概要

データはExcelシートの現在のカーソル位置を先頭に下方方向に取込みます。(右図参)
データ取込開始位置をカーソル位置で指定できますから複数のデータセットを1つのExcelシートに取込むことが可能となります。

Excelシートに取込んだデータは、自動的に作図が行われます。その後必要ならご自分の目的にあった様式に自由に変更して下さい。



本プログラムはExcel97上のアドインとして動作します。Excel上から本アドインを起動すると、Excelシート上に、このウィンドウが現われます。「取込開始」ボタンをクリックすると指定されたデータの取込みを開始します。



操作説明

本ソフトは、既に測定を完了している結果のデータをExcelに取込みます。従いまして、本ソフトでデータの取込みを開始する前に、事前に、測定器の設定と測定を完了しておいてください。

タイムスタンプデータの取込み

測定器からデータの取込を開始します。「タイムスタンプ」タブを表示中はタイムスタンプデータを取込み「ハードウェアヒスト」タブを表示中は、ハードウェアヒストのデータを取込みます。

Excelにタイムバリエーションのリストデータを取込む時にチェックします。

測定器のBlockがOFFに設定されている場合は「ALL」に設定します。測定器のBlockがONに設定されている場合、取込むブロック番号を指定できます。

取込む計算値の種類を下記より選択します。
・タイムバリエーション
・ヒストグラム

Excelに取込む計算値にチェックを付けます。

Excelへ入力するタイムスタンプ値の単位を指定します。

Excelへ入力する計算値と測定値の単位を指定します。



Excelシート上のカーソルを左右・上下に移動しデータ取込開始位置を決定します。「取込開始」ボタンをクリックするとカーソル位置から下方へデータを取込みます。

タイムバリエーションのリストデータ取込範囲を指定します。左部の「WINDOW」が「ALL」に設定されている場合にだけ入力が可能です。測定器のBlockがOFFの場合、及び、BlockがONでリストデータの範囲指定をしてデータを取込む必要がある場合に、取込範囲を指定します。1から512,000の範囲で入力します。空欄の場合は、全データが取込まれます。ただし、260,000個以上のデータを取込むことはできません。

リストデータを取込み後、自動的に作図を行います。ただし、Excelの作図データの最大が32,000個ですから、下記の制限があります。32,000個以上のデータを取込んだ場合、32,000個以降のデータは作図されません。また、データ数が32,000個以内であっても、複数列にまたがった場合、同一列内での作図となります。

測定器のGP・IBアドレスを設定します。

